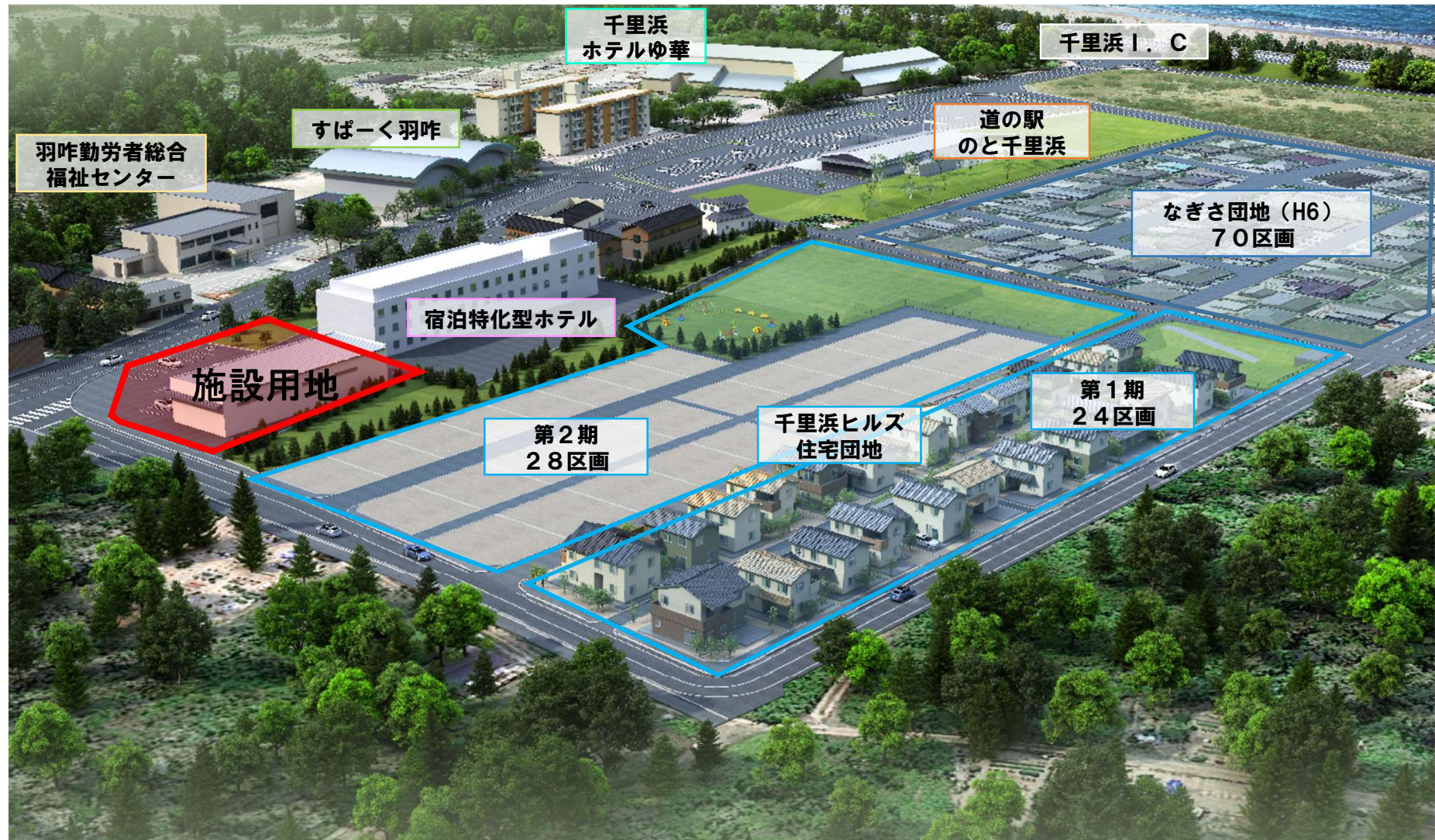


千里浜IC周辺の概要

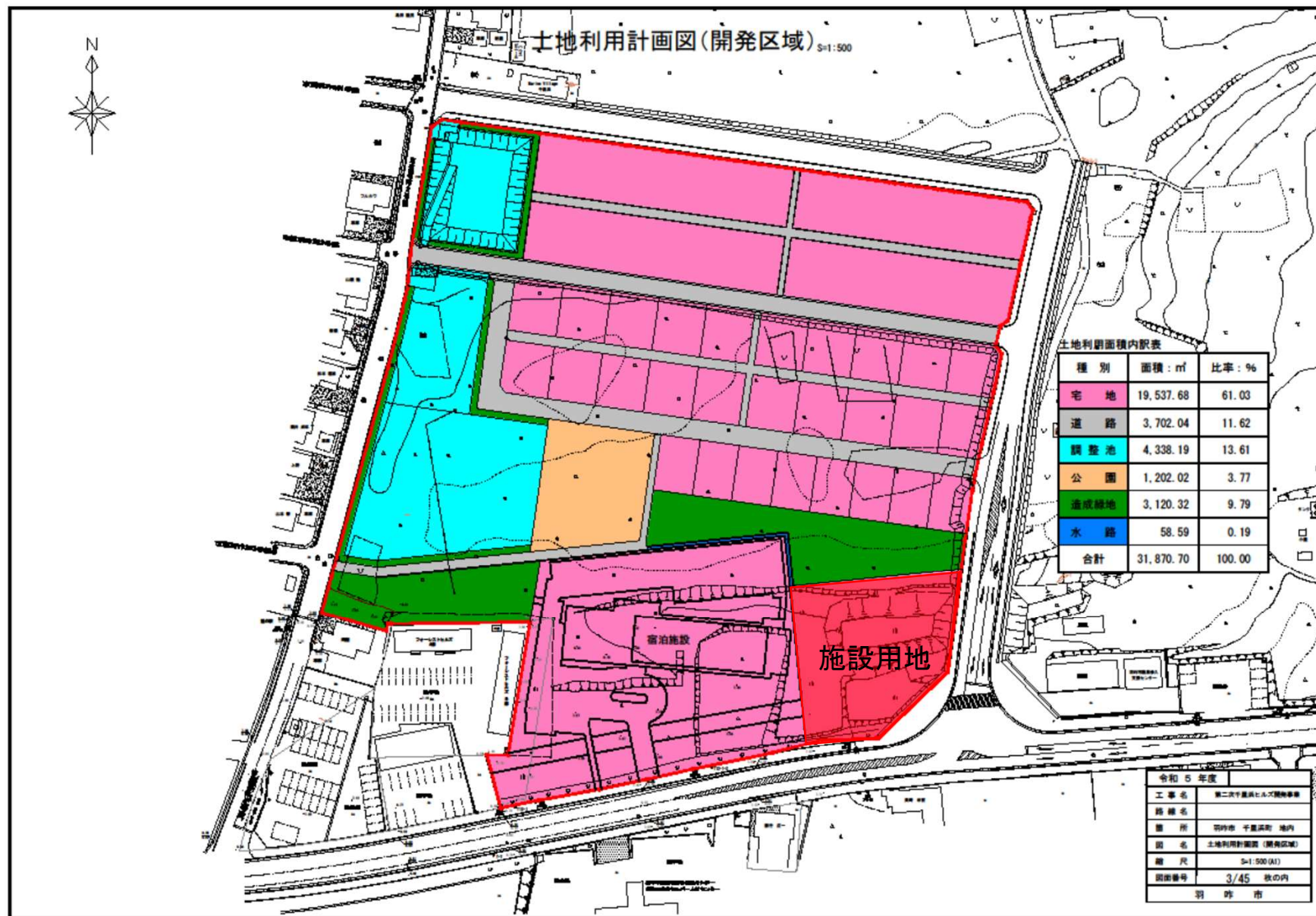


千里浜IC周辺の概要



- 金沢駅から千里浜インターチェンジまで車で約40分
- 令和6年度GW なぎさドライブウェイ交通量調査 約5,500台
- 1kmの距離にコンビニエンスストア2店舗

千里浜ヒルズ土地利用計画



千里浜のご紹介

千里浜なぎさドライブウェイ



日本で唯一、海岸線のビーチを車で走ることができる奇跡のようなドライブウェイ。潮風を受けながら、雄大な自然の中をゆったり走る爽快さが味わえる至福のスポット。沈む夕日を見ながらのドライブは感動もの！

SSTR



2013年にはじまったSSTR(サンライズ・サンセット・ツーリング・ラリー)は太平洋などで日の出を見て出発し、ゴールの千里浜で日本海に沈みゆく夕陽を見送る。127人の参加ライダーから始まったこのラリーも、今では1万人以上が参加する日本最大級のバイクイベントに成長した。

千里浜砂像



毎年、夏にあわせて各種の砂像を制作している。車も走ることができる細かい砂を使うことにより、大型で緻密な砂像を作り上げ千里浜海岸の風物詩となっている。砂像の制作体験や制作過程を見学することもできる。

千里浜IC周辺の施設

いい道の駅 道の駅のと千里浜



平成29年にグランドオープンした道の駅。のと里山海道千里浜インターチェンジそばの立地はもちろん、能登産イノシシや自然栽培米、能登紅はるかなどのお土産も充実しています。

年間80万人あまりの観光客が訪れる羽咋の新しい観光スポットです。

のどぐろの宿 ちりはまホテルゆ華



道の駅と向かい合わせの人気のお宿。令和2年に千里浜温泉郷として総務大臣表彰を受けた3つの温泉のひとつです。掛け流しの天然温泉も人気ですが、のどぐろの宿を名乗るとおり、魚介をはじめ季節の旬が味わえるお宿です。

自慢の「のど黒弁当」は“お弁当・お惣菜大賞2018”優秀賞に選ばれたことも。

ユーフォリア千里浜



温水プールと温泉の複合施設。25メートルの温水プールは歩く人と泳ぐ人をセパレートしているので、思い思いに楽しむことができます。

羽咋市の観光

LAKUNAはくい



「羽咋の未来をともす、集い、ふれあう、賑わい拠点づくり」を基本コンセプトに、子どもから高齢者までさまざまな世代が集いふれあう場として、羽咋駅周辺と市全体の賑わい創出に寄与する「羽咋市にぎわい交流拠点」が令和6年7月1日にオープンしました。「ここに来れば誰かに会える」世代を超えた多様な人々の交流が、羽咋の未来を明るく灯します♪ 川、緑、広場と建物のテラス空間が立体的につながり、ランドスケープと建物が一体となることで、市民の活動領域がひろがり、多様な賑わいを創出していきます。

羽咋市の観光

妙成寺



日蓮宗本山妙成寺は加賀藩前田家の奥座敷として、桃山時代の荘厳華麗な建造美を残す、開山より700年の歴史を持つ古刹である。境内伽藍の十棟が国の重要文化財に指定されている。本堂・祖師堂・書院や庭園の美しさには定評があり、中でも五重塔は北陸随一の建造物であり、地域が一丸となり、国宝指定を目指している。

永光寺



鎌倉時代の末、正和元年（1312）瑩山禅師によって能登の国・酒井に開創された、曹洞宗発展史上重要な地位を占める古刹です。釈迦三尊像は鎌倉時代末の作品として有名です。座禅体験（要予約）も行っています。

気多大社



古くは『万葉集』でも詠まれる能登国一宮気多大社。前田利家をはじめ歴代の加賀藩主が崇敬し、社殿の造営をした。加賀藩の保護した社叢には奥宮が鎮座し、「入らずの森」と呼ばれる聖域となっている。

コスモアイルはくい



世界の本物の宇宙船が見られる本格的な宇宙科学博物館。大気圏を越えて帰還した旧ソ連のヴォストーク宇宙船をはじめ、米国のアポロ宇宙船や月面車、ロケットなどを展示。

神子原農産物直売所 神子の里



神子原地区で収穫した農作物が集まる直売所です。ローマ法王にも献上された「神子原米」は昼夜の寒暖の差が激しく、雪解け水の清流と美しい棚田により育てられたブランド米。地元野菜・おにぎり・総菜などの加工品も販売しています。

